

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 芸術 科目 伴奏のためのピアノ

教科： 芸術 科目： 伴奏のためのピアノ 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： （ バイエル すぐに弾ける保育のうた ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身につけようとする

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情をはぐむとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を

科目 伴奏のためのピアノ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情をはぐむとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数		
		歌	器	創							
1 学 期	楽典「基礎知識」 【知識及び技能】 正しい知識を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 得た知識を活用する 【学びに向かう力、人間性等】 学習活動に主体的に取り組む	・音符・休符、音名・階名、楽譜の読み方等、基礎的知識を身に付ける。 ・小テストや確認テストを行い、知識を確実に身に付ける。 ・楽譜の音符を階名で読んだり、読んだ音をピアノで演奏したりする。	○				○	○	○	5	
	ピアノ「バイエル」 【知識及び技能】 奏法や体の使い方を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって創意工夫する 【学びに向かう力、人間性等】 器楽活動に主体的に取り組む	・正しい姿勢・フォームや楽器の扱い、演奏のマナーを学習する。 ・指番号や鍵盤の位置などを理解する。 ・毎時間必ず1曲弾けるようになるまで練習する。	○					○	○	○	6
	ピアノ「片手で童謡伴奏」 【知識及び技能】 奏法や体の使い方を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって創意工夫する 【学びに向かう力、人間性等】 器楽活動に主体的に取り組む	・季節にあった童謡や単純なつくりの童謡を片手で弾く。 ・ペアで選んだ童謡を連弾で演奏する。 ・弾き歌いをする。	○					○	○	○	3
	「リトミック」 【知識及び技能】 リトミックに必要な知識・技能を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 リトミックの表現を創意工夫する 【学びに向かう力、人間性等】 学習活動に主体的に取り組む	・リトミックの定義や方法について学習する。 ・歩く、走る、スキップするなどを表す音を弾けるようになるまで練習する。 ・リトミックを実践する。	○					○	○	○	4
2 学 期	ピアノ「両手で童謡演奏・バイエル」 【知識及び技能】 両手で演奏する技能を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって創意工夫する 【学びに向かう力、人間性等】	・季節にあった童謡や自分で選んだ童謡を両手で弾く。 ・強弱やテンポなど楽譜通りに演奏する。 ・弾き歌いをする。	○					○	○	○	16
	ピアノ「コード伴奏」 【知識及び技能】 コードの知識・技能を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって表現を創意工夫する 【学びに向かう力、人間性等】 器楽活動に主体的に取り組む	・コードとコード進行について学習する。 ・童謡に用いられるコード進行や伴奏について学習し、実践する。 ・コードを弾きながら弾き歌いをする。	○					○	○	○	12
3 学 期	ピアノ「発表会」 【知識及び技能】 スムーズに演奏する技能を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 自己のイメージをもって表現を創意工夫する 【学びに向かう力、人間性等】	・今まで練習してきた成果を発表する。 ・バイエルと童謡を演奏する。 ・児童がいる想定をして声掛けから演奏まで行う。	○					○	○	○	7
	楽典「ソルフェージュ」 【知識及び技能】 正しい知識を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 得た知識・技能を活用する 【学びに向かう力、人間性等】 学習活動に主体的に取り組む	・楽譜の音符を階名で読んだり、読んだ音をピアノで演奏したりする。 ・正しい知識を身に付ける。 ・初見演奏や初見視唱を行う。 ・小テストや確認テストを行い、知識を確実に身に付ける。	○					○	○	○	7
									合計	60	

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 芸術 科目 美術 I

教科： 芸術 科目： 美術 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書：（高校生の美術 I 日本文教出版社）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身につけようとする

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情をたくわるとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う

科目 美術 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている ・創造的な美術を表現するために必要な技能身に付け、意図に応じて表現方法を工夫し、表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		絵 ・ 彫	デ 映	鑑 賞						
1 学 期	鑑賞「アンリ・ルソー」「世界の美術作品」 【知識及び技能】 造形的な視点で理解を深める 【思考力、判断力、表現力等】 美術の働きなどについて考える 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞活動に主体的に取り組む	・作家・作品研究 作品を鑑賞しそれぞれの考えをグループで発表する ・様々な表現形式の作品を鑑賞し、美術についての知識や理解を深める			○	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解している。意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 【思考力、判断力、表現力等】 表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え構想を練っている 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に創造活動に取り組もうとしている			○	4
	デザイン「色彩構成演習」 【知識及び技能】 意図に応じ材料の特性を生かす 【思考力、判断力、表現力等】 色彩の仕組みを理解し創造的に表現する 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞や創造活動に主体的に取り組む	演習A・アクリル絵の具の使い方と混色について 演習B・三原色の活用について 演習C・グラデーションについて それぞれの演習を通して、アクリル絵の具の使い方や色彩の構成について学習する。		○		【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解している。意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 【思考力、判断力、表現力等】 表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え構想を練っている 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に創造活動に取り組もうとしている			○	8
	静物デッサン・鉛筆 【知識及び技能】 鉛筆の特性を生かす 【思考力、判断力、表現力等】 形体を把握し創造的に表現する 【学びに向かう力、人間性等】 創造活動に主体的に取り組む	・鉛筆の使い方、鉛筆の性質や作家の鉛筆デッサンを鑑賞し、実際に鉛筆を削ることから始める。グラデーション作成 ・基本形態の立方体を鉛筆デッサンする・写真模写	○			【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解している。意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 【思考力、判断力、表現力等】 表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え構想を練っている 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に鑑賞活動に取り組もうとしている			○	6
	デザイン「創作レタリング」 【知識及び技能】 意図に応じ材料の特性を生かす 【思考力、判断力、表現力等】 形体を把握し創造的に表現する 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞活動に主体的に取り組む	・明朝体の歴史と内容からレタリングの基本を学ぶ ・ワークシートを活用し、レタリング（書体）を創作 ・アクリル絵の具を使ってレタリングの制作 ・レタリングの視覚的な効果について考え、個性豊かに表現する		○		【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解している。意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 【思考力、判断力、表現力等】 映像メディアの特性を生かし、主題を生成している 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に鑑賞活動に取り組もうとしている			○	4
2 学 期	デザイン「お菓子の宣伝ポスター」の制作 【知識及び技能】 意図に応じ材料の特性を生かす 【思考力、判断力、表現力等】 使用する画材の特質を理解し創造的に表現する 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞や創造活動に主体的に取り組む	・各種メディアを活用した広告や宣伝の役割と効果について ・宣伝広告の様々な活用のされ方とデザインについて、スライドを鑑賞しそれぞれの考えをグループで話し合う ・任意のお菓子について、ワークシートを活用し、その魅力や特色を宣伝するポスター制作原案を考案する ・デザインパネルに水張りした画用紙にA3サイズのポスターをアクリル絵の具を使って制作 ・それぞれが制作したポスターを鑑賞シートを活用し、意見交換を行う		○		【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解している。意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 【思考力、判断力、表現力等】 使用目的を理解し個性を活かした作品を制作する 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に創造活動に取り組もうとしている			○	20
3 学 期	映像表現 カット絵を用いた創作アニメーション表現 【知識及び技能】 意図に応じ材料の特性を生かす 【思考力、判断力、表現力等】 形体を把握し創造的に表現する 【学びに向かう力、人間性等】 鑑賞活動に主体的に取り組む	・アニメーション原理の演習 ・テレビアニメーションと映画アニメーションの違い ・ワークシートを活用し、アニメーションタイトルを創作 ・ワークシートを活用し、ストーリー、登場人物などを創作 ・絵コンテ制作を通してストーリーの流れの考案とシーンの割り当てを検討する ・カット絵の連続再生でストーリーアニメーションを制作 ・制作したアニメーションの製本、カバーの作成 ・映像表現の視覚的な効果について考え、個性豊かに表現する			○	【知識及び技能】 造形の要素の働きを理解している。意図に応じて材料や用具の特性を生かしている。 【思考力、判断力、表現力等】 表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え構想を練っている 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に創造活動に取り組もうとしている			○	20
									合計	62

蒲田 高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 芸術 科目 書道 I

教科： 芸術 科目： 書道 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： （ 光村図書 書 I ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】 日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の変遷、各書体に特有の字形や線質の特徴について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】 古典、古筆等の価値と根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。

【学びに向かう力、人間性等】 漢字の書体の変遷や仮名、漢字仮名交じり書の成立、その背景にある歴史や文化に関心をもち、主体的に書道の幅広い鑑賞の学習活動に取り組む。

科目 書道 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・知識 【表現】 古典・古筆等の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。 【鑑賞】 線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解する。 ・技能 古典・古筆等に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。	【表現】 古典・古筆等の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。 【鑑賞】 古典・古筆等の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。	【表現】 主体的に書道の幅広い表現の学習活動に取り組む。 【鑑賞】 主体的に書道の幅広い鑑賞の学習活動に取り組む。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		漢 仮	漢	仮					
○単元 漢字の書 【知識及び技能】 ・知識 【表現】 古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解させる。 【鑑賞】 線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解させる。 ・技能 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫させる。 【鑑賞】 古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】 主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組ませる。 【鑑賞】 主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組ませる。	・指導事項 [楷書] 孔子廟堂碑 九成宮醴泉銘 雁塔聖教序 顔氏家廟碑 牛橛造像記 鄭義下碑 上記古典を学び、様々な書体・書風、表現を学ばせる。 ・教材 光村図書 書 I	○	○		【知識及び技能】 ・知識 【表現】 古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 【鑑賞】 線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・技能 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 【鑑賞】 古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】 主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】 主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 [評価方法] 【知識及び技能】：机間巡視、提出物により判断する。 【思考力、判断力、表現力等】：行動観察や質疑、提出物の内容により判断する。 【学びに向かう力、人間性等】：授業への積極的な参加から判断する。	○	○	○	18

2 学 期	<p>○単元 漢字の書</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識 <p>[表現] 古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。</p> <p>〔鑑賞〕線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能 <p>古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>[表現] 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。</p> <p>〔鑑賞〕古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>[表現] 主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>〔鑑賞〕主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>・指導事項</p> <p>[行書]</p> <p>蘭亭序 争座位文稿 蜀素帖 風信帖</p> <p>[草書]</p> <p>真草千字文</p> <p>[隸書]</p> <p>曹全碑</p> <p>[篆書]</p> <p>泰山刻石</p> <p>上記古典を学び、様々な書体・書風、表現を学ばせる。</p> <p>[創作]</p> <p>これまで学んだ書体・書風を生かし、生徒各自が選んだ漢文(熟語等も含む)を作品化させる。また様々な創作例を鑑賞し、作品に応用させる。</p> <p>・教材</p> <p>光村図書 書 I</p>	○	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識 <p>[表現] 古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。</p> <p>〔鑑賞〕線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能 <p>古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>[表現] 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。</p> <p>〔鑑賞〕古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>[表現] 主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>〔鑑賞〕主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価方法]</p> <p>【知識及び技能】：机間巡視、提出物により判断する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】：行動観察や質疑、提出物の内容により判断する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】：授業への積極的な参加から判断する。</p>	○	○	26
	<p>○単元 仮名の書</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識 <p>[表現] 線質や書風、用筆・運筆との関わりについて理解させる。</p> <p>〔鑑賞〕線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化について理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能 <p>仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>[表現] 仮名の古筆や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫させる。</p> <p>〔鑑賞〕仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>[表現] 主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組ませる。</p> <p>〔鑑賞〕主体的に仮名の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組ませる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>仮名の成立と種類についての説明。時代背景等、特徴的な筆遣いを理解させる。仮名の基本的な筆遣い(横の線、縦の線、転折、円運動、結びなど)を指導。</p> <p>平仮名・変体仮名の指導。</p> <p>・教材</p> <p>光村図書 書 I</p>	○	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識 <p>[表現] 線質や書風、用筆・運筆との関わりについて理解している。</p> <p>〔鑑賞〕線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化について理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能 <p>仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>[表現] 仮名の古筆や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。</p> <p>〔鑑賞〕仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>[表現] 主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>〔鑑賞〕主体的に仮名の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価方法]</p> <p>【知識及び技能】：机間巡視、提出物により判断する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】：行動観察や質疑、提出物の内容により判断する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】：授業への積極的な参加から判断する。</p>	○	○	6
	<p>○単元 仮名の書</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識 <p>[表現] 線質や書風、用筆・運筆との関わりについて理解させる。</p> <p>〔鑑賞〕線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化について理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能 <p>仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>[表現] 仮名の古筆や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫させる。</p> <p>〔鑑賞〕仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>[表現] 主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組ませる。</p> <p>〔鑑賞〕主体的に仮名の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組ませる。</p>	<p>・指導事項</p> <p>蓬萊切 高野切第三種 継色紙</p> <p>上記古典を学び、様々な書風、表現を学ばせる。</p> <p>[創作]</p> <p>これまで学んだ仮名の書風を生かし、生徒各自が選んだ和歌を作品化させる。また様々な創作例を鑑賞し、作品に応用させる。</p> <p>・教材</p> <p>光村図書 書 I</p>	○	○	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識 <p>[表現] 線質や書風、用筆・運筆との関わりについて理解している。</p> <p>〔鑑賞〕線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化について理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能 <p>仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>[表現] 仮名の古筆や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。</p> <p>〔鑑賞〕仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>[表現] 主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>〔鑑賞〕主体的に仮名の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>[評価方法]</p> <p>【知識及び技能】：机間巡視、提出物により判断する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】：行動観察や質疑、提出物の内容により判断する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】：授業への積極的な参加から判断する。</p>	○	○	14

蒲田 高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 芸術 科目 書道Ⅱ

教科: 芸術 科目: 書道Ⅱ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年 1 組~ 5 組

使用教科書: (教育図書 書道Ⅱ)

教科 芸術 の目標:

【知識及び技能】 日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の変遷、各書体に特有の字形や線質の特徴について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】 古典、古筆等の価値と根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉える。

【学びに向かう力、人間性等】 漢字の書体の変遷や仮名、漢字仮名交じり書の成立、その背景にある歴史や文化に関心をもち、主体的に書道の幅広い鑑賞の学習活動に取り組む。

科目 書道Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・知識 【表現】古典・古筆等の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。 【鑑賞】線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解する。 ・技能 古典・古筆等に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。	【表現】古典・古筆等の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。 【鑑賞】古典・古筆等の価値とその根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉える。	【表現】主体的に書道の幅広い表現の学習活動に取り組む。 【鑑賞】主体的に書道の幅広い鑑賞の学習活動に取り組む。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		漢 仮	漢	仮						
○単元 漢字の書 【知識及び技能】 ・知識 【表現】古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解させる。 【鑑賞】線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解させる。 ・技能 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫させる。 【鑑賞】古典の価値とその根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組ませる。 【鑑賞】主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組ませる。	・指導事項 【篆書】 泰山刻石 石鼓文 呉熙載 【篆刻】 自用印 上記古典を学び、様々な書風、表現を学ばせる。また、自用印を彫らせ印鑑の歴史を学習させる。 ・教材 教育図書 書道Ⅱ 篆刻セット	○		○	【知識及び技能】 ・知識 【表現】古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 【鑑賞】線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・技能 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 【鑑賞】古典の価値とその根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【評価方法】 【知識及び技能】: 机間巡視、提出物により判断する。 【思考力、判断力、表現力等】: 行動観察や質疑、提出物の内容により判断する。 【学びに向かう力、人間性等】: 授業への積極的な参加から判断する。	○	○	○	16	
○単元 漢字の書 【知識及び技能】 ・知識 【表現】古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 【鑑賞】線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・技能 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 【鑑賞】古典の価値とその根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ○単元 仮名の書	・指導事項 【隷書】 石門頌 敦煌漢簡 居延漢簡 【草書】 真草千字文 十七帖 書譜 上記古典を学び、様々な書体・書風、表現を学ばせる。 【創作】 これまで学んだ書体・書風を生かし、生徒各自が選んだ漢文(熟語等も含む)を作品化させる。また様々な創作例を鑑賞し、作品に応用させる。 ・教材 教育図書 書道Ⅱ	○		○	【知識及び技能】 ・知識 【表現】古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 【鑑賞】線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・技能 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 【鑑賞】古典の価値とその根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【評価方法】 【知識及び技能】: 机間巡視、提出物により判断する。 【思考力、判断力、表現力等】: 行動観察や質疑、提出物の内容により判断する。 【学びに向かう力、人間性等】: 授業への積極的な参加から判断する。	○	○	○	20	

蒲田 高等学校 令和6年度(3学年用) 教科 芸術 科目 書道Ⅲ

教科: 芸術 科目: 書道Ⅲ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書: (教育図書 書道Ⅲ)

教科 芸術 の目標:

【知識及び技能】 日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の変遷、各書体に特有の字形や線質の特徴について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】 古典、古筆等の価値と根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉える。

【学びに向かう力、人間性等】 漢字の書体の変遷や仮名、漢字仮名交じり書の成立、その背景にある歴史や文化に関心をもち、主体的に書道の幅広い鑑賞の学習活動に取り組む。

科目 書道Ⅲ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・知識 【表現】古典・古筆等の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。 【鑑賞】線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解する。 ・技能 古典・古筆等に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。	【表現】古典・古筆等の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。 【鑑賞】古典・古筆等の価値とその根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉える。	【表現】主体的に書道の幅広い表現の学習活動に取り組む。 【鑑賞】主体的に書道の幅広い鑑賞の学習活動に取り組む。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		漢 仮	漢	仮						
○単元 漢字の書 【知識及び技能】 ・知識 【表現】古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解させる。 【鑑賞】線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解させる。 ・技能 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫させる。 【鑑賞】古典の価値とその根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組ませる。 【鑑賞】主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組ませる。	・指導事項 【篆書】 泰山刻石 石鼓文 呉熙載 【篆刻】 自用印 上記古典を学び、様々な書風、表現を学ばせる。また、自用印を彫らせ印鑑の歴史を学習させる。 ・教材 教育図書 書道Ⅲ 篆刻セット	○		○	【知識及び技能】 ・知識 【表現】古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 【鑑賞】線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・技能 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 【鑑賞】古典の価値とその根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【評価方法】 【知識及び技能】：机間巡視、提出物により判断する。 【思考力、判断力、表現力等】：行動観察や質疑、提出物の内容により判断する。 【学びに向かう力、人間性等】：授業への積極的な参加から判断する。	○	○	○	16	
○単元 漢字の書 【知識及び技能】 ・知識 【表現】古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 【鑑賞】線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・技能 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 【鑑賞】古典の価値とその根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・指導事項 【隷書】 石門頌 敦煌漢簡 居延漢簡 【草書】 真草千字文 十七帖 書譜 上記古典を学び、様々な書体・書風、表現を学ばせる。 【創作】 これまで学んだ書体・書風を生かし、生徒各自が選んだ漢文(熟語等も含む)を作品化させる。また様々な創作例を鑑賞し、作品に応用させる。 ・教材 教育図書 書道Ⅲ	○		○	【知識及び技能】 ・知識 【表現】古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 【鑑賞】線質、字形、構成法の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 ・技能 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 【表現】古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 【鑑賞】古典の価値とその根拠について考え、書の上さや美しさを味わって捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 【表現】主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 【評価方法】 【知識及び技能】：机間巡視、提出物により判断する。 【思考力、判断力、表現力等】：行動観察や質疑、提出物の内容により判断する。 【学びに向かう力、人間性等】：授業への積極的な参加から判断する。	○	○	○	20	
○単元 仮名の書	・指導事項				【知識及び技能】					

